

■日時 平成26年8月21日(木) ■天候 晴れ

師友塾高校・通 対 長崎県立長崎工業高校

■球場 明治神宮野球場 第2試合 3回戦 準々決勝 ■試合時間 1時間43分 ■備考 7回コールド

■審判 球審:松山 塁審:浜田 高橋 家田

出場校名	代表地区	1	2	3	4	5	6	7	8	9	計	安	失
師友塾・通	西中国・広島	0	1	4	1	2	0	3			11	12	3
長崎工	西九州・長崎	0	0	0	0	0	2	0			2	5	2

師友塾・通

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	三投	山中偉央	4	3	3	4	一ゴ		右3	左3	四球		右本		
2	一遊	高橋拓実	4	0	1	0	四球		三ゴ	右安	左飛		三振		
3	左	大崎天嗣	5	0	0	0	一ゴ		三振	中飛		一ゴ	三振		
4	捕三	中村享平	4	1	1	0	右飛		左安	三振		投飛			
5	投捕	鈴木和寿	4	3	4	0		中2	右安		遊安	左2			
6	遊	山口光	4	1	2	1		中2	左安		中失	中飛			
7	二	高橋健太	2	1	1	3		三飛	左安		右犠		四球		
8	右	永谷海斗	3	1	0	0		三振	一ゴ		捕邪		四球		
9	中	小濱太一	3	1	0	0			振逃	三振	四球		左直		
合計			33	11	12	8	残塁:7 併殺:1								

備考

■バッテリー

投手
鈴木和寿
山中偉央

捕手
中村享平

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
鈴木和寿	5	18	2	2	1	0
山中偉央	2	7	3	1	0	1

長崎工

	ポジション	氏名	打	得	安	点	1	2	3	4	5	6	7	8	9
1	三	鈴木滝	4	1	1	0	三ゴ		中飛			中安	一飛		
2	右	高銚司	2	0	0	0	二ゴ		捕邪						
2	打	宮本桂太郎	1	1	1	0						遊安			
3	捕	米田武里	2	0	1	1	四球			二ゴ		中安			
4	投一	野田雅	3	0	1	0	右飛			中安		捕ゴ			
5	遊	坪口直樹	3	0	0	0		二飛		中飛		遊失			
6	二	花井拓己	3	0	0	0		三飛		三ゴ		三振			
7	一投	野原龍之介	3	0	0	0		二失			三振	一ゴ			
8	左	平瀬海憧	3	0	1	0		中安			遊飛		三ゴ		
9	中	横山輝弥	3	0	0	0			三振		投飛		中飛		
合計			27	2	5	1	残塁:5 併殺:0								

備考

■バッテリー

投手
野田雅
野原龍之介
坪口直樹

捕手
米田武里

■投手成績

氏名	回数	打者	安打	三振	四球	自責
野田雅	4	22	9	5	1	2
野原龍之介	2	11	2	0	2	0
坪口直樹	1	6	1	2	2	3

■戦評

大会3日目神宮球場の第2試合は2回戦を手堅い攻撃で制した師友塾高校通信制と乱打戦で制した長崎工業高校の対戦となった。師友塾は2回5番鈴木6番山口の連続二塁打で1点を先制すると3回には4連打など打者一巡の攻撃で4点を奪い試合の主導権を握る。攻撃の手を緩めない師友塾は4回5回にも暴投や敵失を逃さない隙のない攻撃で計3点を奪い8-0と大差をつける。5回まで師友塾先発鈴木の前に散発2安打に抑え込まれていた長崎工業は6回この回から救援した師友塾2番山中から1番鈴木と代打宮本の連打で無死一二塁の好機を作ると3番半田の適時安打で1点を返す。さらに敵失で1点を追加しなお一死二三塁と攻め込むが反撃もここまで。後続が打ち取られこの回2点で終わると続く7回師友塾は一死二三塁から1番山中がランニング本塁打を放ち3点を加え試合を決めた。7回コールド11-2で師友塾が勝利し初のベスト4に進出した。一方敗れた長崎工業は2回二死一塁から8番平瀬の安打に敵失が絡み一塁走者が一気に本塁を狙うもタッチアウトとなり同点にできなかったのが何とも悔やまれる結果となった。